

教区報 山口

発行／「御同朋の社会をめざす運動」山口教区委員会
編集／広報教材部

No. 208
2018(平成30)年
1月

CONTENTS

- 年頭のご挨拶 木下祐祥
- 帰敬式・報恩講法要
- 広報アンケート結果報告
～掲示伝道編～
- 各種行事報告／案内
- 別院・教区行事予定



年頭のご挨拶



山口教区教務所長
本願寺山口別院輪番
木下 祐祥

慈光照護のもと、皆さまにおかれましてはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素より、山口教区教務所・本願寺山口別院に対しご厚情をたまわり、衷心より御礼申し上げます。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

さて昨年五月三十一日ご本山にて「第二十五代専如門主伝灯奉告法要」がご満座、円成となりました。教区内からは、第一

期から第十期にかけて延べ八十一団体三九六二名の方々が世代を超え、共にみ教えを味あわせていただき、尊いご縁に恵まれましたことを大変嬉しく、有難く思うこととございます。ご参拝のご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

ご門主様は、「伝灯奉告法要御満座の消息」にて「私たち一人ひとりが真実信心をいただき、お慈悲の有り難さ尊さを人々に正しくわかりやすくお伝えすることが基本です。」とお諭しくございました。ご親教と併せて、自らの指針とし、微力ながら多くの方に「ご縁を持っていただけるように努めて参りたいと存じます。」

教区においては、出来ることから始めようという志から、山口教区子ども・若者ご縁づくり推進委員会が発足され、教化団体や皆様のお力添えをいただきながら、次世代へのご縁づくりを推進いたしたく存じます。

また教区実践運動においては、多岐に亘る運動の中、特に人権啓発推進僧侶研修会が全組にて開催されるよう強力に奨励を行う所存です。

本年も職員一丸となりまして、教区全体の活性化に向け、宗派全体で取り組んでいる実践運動を中心に、各教化団体または教区に関連する団体等が一段とその機能が活発化するよう精進努力してまいりたいと存じますので、何卒格別のご協力をたまわれますようお願い申し上げます。

南無阿弥陀仏

本願寺

山口別院帰敬式

十一月二十五日(土)

本願寺山口別院報恩講を機縁に、帰敬式が執り行われ、厳粛な雰囲気の中、185名が受式された。帰敬式とは、阿弥陀如来・親鸞聖人の御前で浄土真宗の門徒としての自覚をあらたにし、お念仏申す日暮らしを送ることを誓う、私たちにとって最も大切な儀式。この帰敬式を受式され、仏弟子となった方には本願寺住職(ご門主さま)より、釈○○という仏弟子としての名(法名)が授与される。



帰敬式受式の様子

二〇一七(平成二十九)年 本願寺山口別院「報恩講」法要

十一月二十六日(日)～二十八日(火)

このたび、本願寺山口別院にて3日間報恩講法要を営み、約1200人が参拝した。本年のご講師は井上慶真氏(長野教区)にお取次いただいた。3日間の帳場等は、豊田組、豊浦西組、周南組の皆様にご奉仕いただいた。

日中法要「十二礼作法」、

速夜法要「宗祖讃仰作法(音楽法要)」の後、御伝鈔が拝読された。御満座では、木下祐祥輪番により御俗姓が厳粛な雰囲気の中拝読された。

その他、速夜法要に先立ち伝供が行なわれ、児童作品展や山口教区仏教婦人会連盟による東日本大震災復興東北物産展、みのり会によるぜんざい接待等さまざまな企画が行なわれるなか賑々しく勤修された。



ご講師：井上慶真氏



伝供



御俗姓拝読



御伝鈔拝読



山口みのり会によるぜんざい接待

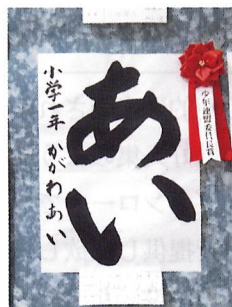


東日本大震災復興東北物産展(仏教婦人会)



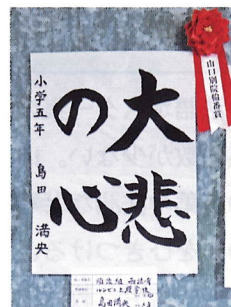
参拝の様子

本願寺山口別院報恩講「児童作品展」



下関組極楽寺
香川あいさん

山口教区少年連盟委員長賞



須佐組西法寺
島田満央さん

本願寺山口別院輪番賞

別院報恩講に際し、教区内の子ども会参加の子ども達による書道や絵画の作品展が開催され、90点の作品展があった。今回の開催で9回目となる。

広報アンケート結果報告 ～掲示伝道編～

前号に引き続き、アンケート結果の中から、このたびは掲示伝道に関わる内容を掲載いたします。各寺院運営の一助となれば幸いです。また、別院ホームページにて、アンケート結果を掲載する予定ですのでご清覧ください。

◆掲示伝道実施について◆

回答があった寺院のうち、掲示伝道を実施しているのは約8割。設置場所は、寺院敷地内の一カ所が多数を占めるなか、敷地外の複数カ所で行っている寺院も約3割あった。内容としては、住職・寺族が作成した法語や法座案内、地域行事案内等を掲示され、教区発行の法語ポスターを使用された寺院もみられた。

◇成果

- お寺の掲示板をご門徒や他門徒の方々など多くの方がご覧になっている。中にはメモされたり写真を撮られたりされる方もある。また思わぬところから「楽しみにしている」と言われる。
- 登下校の子ども達も読んでいると聞き、続けていこうと思う。
- 門徒推進員が定期的にお寺に足を運んでいただけるきっかけとなった。

◇工夫

- 小学生の通学路に面しているので、漢字にはふりがなを付けているが、分かりやすい表現にすることが大変である。また親しみが持てるように絵手紙風に掲示している。
- イベントポスターはパソコンで作成している。
- インパクトのある字体と文章。必ず手書きで掲示している。
- 門徒推進委員による法語作成など手助けしていただいている。
- 4カ寺合同で行っているので、バラエティーに富んだ法語が集まる。パソコンが得意な方にイラストを入れてもらっている。

◇課題

- 掲示板の法語を毎月かえるので、掲示する法語が思いつかない。
- 解りやすい法語を掲載したいのだが参考にするものがなかなかない。
- 掲示板近辺の人しか目にする事が出来ない。過疎地のため見る人がほとんどいない。

◇感想・意見

- 教区の法語ポスター集の新版が定期的に出版されると助かる。
- 法語集の数が少ない。山陰教区の妙好人集のようなものが作成できないか。
- 月々の言葉や法語など写真付きでダウンロードできれば負担軽減となる。
- 多くの人をひきつけるような標語を提供して欲しい。
- 法語作成に苦勞、教区法語ポスターが役にたった。

連研のための研究会

10月23日(月)、午前午後にわたり本願寺山口別院にて、「御同朋の社会をめざす運動」山口教区委員会委員をはじめ、各組組長、連研スタッフ52名参加のもと、連研中央講師棚原正智氏(兵庫教区)をご講師に連研実施組の拡大と充実に向けて開催された。

連研(門徒推進員養成連続研修会)は宗門活性化の基軸で、教団のあるべき姿をめざすうえで欠かせない取り組みである。

これまでの歩みで見出された課題に具体的な道筋をつけていくため、「ステップアップ連研スタッフ」という研修テーマを設定し、これまでの話し合い法座の気づき/連研の現状と課題や具体的な運営/自己紹介の方法やまとめの法話留意点等、ロールプレイングを行いながら様々な参加者への配慮を意識することと話



講師：棚原正智氏



研修のようす

し合いの行いやすい環境を整える方法などを学ぶことができた。

組連研の現状

連研スタッフ一新を図る組が多く見られ、次期開催準備に時間を要す。参加年齢に制限はないものの、参加者募集に苦慮。

課題・今後の取り組み

連研本来の目的は仏事に関する基礎知識の習得を主目的とせず、親鸞聖人がお念仏のみ教えに出遇われたよるこびを、一人ひとりが現代の生活のなかで受け止める場であることのみをみなで再確認していく。

同朋運動推進講座

10月27日(金)、本願寺山口別院を会場として、中四国同朋運動推進協議会・山口主催の同朋運動推進講座が実践運動山口教区委員会共催のもと開催された。

本講座は、教団における同朋運動の過去からの継続と成果を踏まえたさらなる推進を願い企画された。

午前中は、斎藤真氏(同和教養振興会理事)より、「同朋運動の歴史と課題」と題してご講義をいただいた。同朋運動の歴史を振り返り、部落差別の現実はどう向きあっているのか、これからの同朋運動についても併せて考えさせられる内容だった。

午後からは、川口泰司氏(部落差別解放同盟山口県連合会書記長)より、「部落差別解消推進法施行と今後の課題」寝た子はネットで起こされる!〜と題して、ご講義をいただいた。

現状の市民感覚として部落差別がどのように思われているのか、私たちの感覚を的確に捉え、お話しされた。インターネットでの部落差別、人権差別が深刻化している現状をふまえ、部落差別解消推進法が施行されたことを周知徹底していくことや同和教育の重要性についてお教えいただいた。この講座で過去の事例を知り学んでいくことで自らの姿を振り返る機縁となった。



講師：川口泰司氏



講師：斎藤真氏

第四十八回山口教区仏教婦人大会

10月18日(水)「第四十八回山口教区仏教婦人大会」が山口県健康づくりセンターにおいて開催されました。

本大会は毎年、山口教区仏教婦人会連盟各ブロックの持ち回りで開催されており、今回は第3ブロック(防府組・山口南組・山口北組・華松組)の引受けでした。開催の半年前より第3ブロック内各組代表者を中心に大会運営について協議を重ねてまいりました。

当日は教区内より950名のご参加があり、午前中は内田正祥氏(東海教区)より「念仏者の生き方」と題して、ご法話をいただきました。昼休みには、ダーナ募金活動を行い、九州北部豪雨災害義援金として、4万0065円のご協力をいただき被災地へと寄付いたしました。午後からは歌手として活躍中の

毛利治郎氏をお招きし、ユーモアのあるお話と美しい歌声の中で楽しいひと時を過ごし大会を締めくくりました。

多くの方のご協力により無事に開催できました。次年度は第4ブロック(宇部小野田組・厚狭西組・宇部北組)の引受けにて、若婦人会員の方を対象に開催予定です。



開会式の様子



毛利治郎氏



講師：内田正祥氏

第16回ビハーラ活動全国集会30周年記念大会 いのちを啓くビハーラに生きよう!~み仏の願いに生かされる実践~

1. 期 日 2018(平成30)年2月17日(土)~18日(日)

2. 場 所 京都 西本願寺

3. 内 容

◇基調講演 講師 カール・ベッカー氏
(京都大学大学院政策のための科学ユニット特任教授)

◇対談 対談者 カール・ベッカー氏
野村康治氏
(ビハーラ活動推進委員会委員、社会福祉法人至心会理事長)

コーディネーター 丘山願海氏(浄土真宗本願寺派総合研究所所長)

◇記念式典/意見交換会/夕食懇親会/分科会

4. 参加費 10,000円(参加費3,000円・懇親会費7,000円)

※申込お問合せは、山口教区教務所(TEL:083-973-4111)までご連絡ください。

本願寺山口別院



2018(平成30)年 恒例法要・常例法座

| 報恩講・帰敬式 | 永代経 | 降誕会 | 初法座 | 元旦会 |
|--|--|---|---|---------------------------------|
| ◇帰敬式 十一月二十五日(日) 午後一時三十分より ◇報恩講 十一月二十六日(月)～二十八日(水) 日中 午前十時より 速夜 午後一時三十分より 備後教区 奥組 浄福寺 山下 義円 氏 | 六月八日(金)～十日(日) 日中 午前十時より 速夜 午後一時三十分より 大阪教区 南郡組 正満寺 安方 哲爾 氏 | 五月五日(土) 午後一時三十分より 大津東組 正福寺 上原 泰教 氏 | 一月五日(金) 午前十時より 大阪教区 中島東組 瑞松寺 野村 康治 氏 | 一月一日(月) 午前七時より 御流杯の儀 輪番挨拶 |

常例法座

毎月五日 午後一時三十分より

| | | | | | | | | | |
|------------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|----------------------------|------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 十二月 豊浦組 井上 龍秀 氏 | 十一月 白滝組 深野 純一 氏 | 十月 美祢東組 中島 昭念 氏 | 九月 山口北組 名護谷正見 氏 | 八月 熊毛組 阿部 智史 氏 | 七月 防府組 安間 宣秀 氏 | 六月 周南組 溪 宏道 氏 | 四月 豊浦西組 西谷 慶真 氏 | 三月 那西組 岡村 謙英 氏 | 二月 下松組 藤本 唯信 氏 |
|------------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|----------------------------|------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|

別院・教区行事

| | | | |
|----|--------|--|--------|
| 1月 | 1日(月) | 元旦会 | 山口別院 |
| | 5日(金) | 初法座 講師/野村康治氏(大阪教区瑞松寺) | 山口別院 |
| | 15日(月) | 本願寺御正忌団体参拝 | 本願寺 |
| | 16日(火) | 第3回まことの保育研修会 講師/鷲尾純一氏(新潟教区託念寺) | 山口別院 |
| | 19日(金) | 門徒総代会一泊懇談研修会 講師/藤下恒庸氏(和歌山教区西法寺) | ホテルかめ福 |
| | 23日(火) | 連研履修者研修会 講師/朝戸臣統氏(岐阜教区神通寺) | 山口別院 |
| | 24日(水) | | |
| | 27日(土) | | |
| 2月 | 5日(月) | 常例法座 講師/藤本唯信氏(下松組専明寺) | 山口別院 |
| | 6日(火) | 布教団研修旅行 | 石川教区 |
| | 8日(木) | 仏教婦人会若婦人のつどい 講師/伝道集団「アサカラザル」(安芸教区僧侶有志) | 山口別院 |
| | 10日(土) | 山口雅楽会 | |
| | 20日(火) | 寺族婦人会連盟研修会第2回目 講師/寺添和南氏(熊本教区正元寺) | 山口別院 |
| | 21日(水) | 第63回山口みりのり会一日研修会 講師/花岡静人氏(奈良教区勝光寺) | 山口別院 |
| | 22日(木) | いのちを見つめる研修会 講師/徳永道隆氏(安芸教区延命寺) | 山口別院 |
| | 23日(金) | 熊南組組巡回 須佐組組巡回 | |
| | 26日(月) | 布教団総会並びに教学研修会 講師/森田眞円氏(奈良教区教善寺) | 山口別院 |
| | 27日(火) | 子ども・若者ご縁づくり推進のための研修会 講師/松月博宣氏(ご縁づくり推進室マネージャー) | 山口別院 |
| 3月 | 3日(土) | 仏教壮年大会 講師/栗原一乘氏(備後教区浄楽寺) | 山口別院 |
| | 5日(月) | 常例法座 講師/岡村謙英氏(那西組照蓮寺) | 山口別院 |
| | 25日(日) | 仏教青年連盟例会「Y Y B A R」 | 山口別院 |

敬啓

生前のご遺徳を偲び、謹んで敬弔の意を表します(平成29年10月~平成29年11月)

小月組 光明寺 前坊守 上杉 淳子(96) 10月28日

阿武組 専正寺 坊守 安間美沙代(88) 11月7日

大津東組 光浄寺 前坊守 小内 克子(88) 11月13日

熊毛組 浄泉寺 前住職 松浦 徹眞(91) 11月26日

豊田組 明善寺 前坊守 白石 和子(92) 11月26日

豊浦西組 安樂寺 前住職 谷 琳雄(90) 11月30日

参拝者

教区外から次の方々をご参拝下さいました。

11月6日 福岡教区 西嘉穂組 無極寺
11月12日 福岡教区 鞍手組 眞教寺

お知らせ

組巡回・移動教務所について

教務所より各組へ出向し、組の問題や寺院やご門徒の抱える課題についてお聞きする組巡回は、2016(平成28)年度から2017(平成29)年度の2カ年度(現在実施14組(内実施予定組2組含))をかけて、実施しております。一人でも多くの参画をいただき、寺院組、そして教区(別院)が、益々お念仏興隆となるように共に歩んで行きたいと思っておりますので、ぜひご申請の程よろしくお願ひいたします。

別院・教務所 年末年始の休日について

12月28日(木)から1月8日(月)まで休日となりますが、休日中も日直が出勤しております。また、1月1日(月)は午前7時から元旦会を勤め、1月5日(金)は初法座が勤まります。(P7掲載)どうぞご参拝ください。

※願記書類は、職員にて対応いたします。

編集後記

気づかれましたでしょうか? 今号より『教区報山口』の表紙が変わっています。編集会議では毎回、どうやったら見やすい紙面になるか、読んで活用してもらえるのかについて、意見しあい形にしていけます。受け手の視点に立つことが大切です。一方で、受け手を気にしすぎると、丁寧にする余りに、無難なものに終わってしまいかねません。伝える側の熱意や思いのままに言葉にする方がかえって、相手に伝わるものが大きい時もあります。

広報活動に限らず、日頃のお寺の活動でも、受け手の視点と、自らの思いの両方が必要です。ご法義繁盛のため、この両輪をはたらかせながら、発信する力を鍛えていきたいと考えています。

本願寺山口別院・山口教区教務所

〒七五四-0021 山口県山口市小郡花園町三番七号
TEL 〇八三(九七三)四一一一 FAX 〇八三(九七三)四六三一